

## 令和3年度スポーツ医科学サポート事業概要

## 1 目 的

成長期にあるジュニアアスリートは疲労の蓄積によりスポーツ障害の危険が高まることから、大学病院等と連携しメディカルチェック及びスポーツ障害に関する講義を行うことでスポーツ障害の予防と選手寿命の延伸をめざす。

## 2 実施時期及び場所、方法

- (1) 時 期 ①事前ヒアリング → 6月21日(月)、7月5日(月)、14日(水)の18時30分ごろから、オンライン形式にて1時間程度実施し、その内の1回に参加  
②検診及び講義 → 8月・12月～2月の土曜14時～17時に各月1回実施し、その内の1回に参加

※①②の詳細な日時は決まり次第、引率指導者に連絡します

- (2) 場 所 名古屋市立大学病院

- (3) 実施方法 検診実施前に、引率指導者に対してヒアリングを実施し、その結果を踏まえて検診等の詳細を決定する。

検診実施日は、まずジュニア選手及び引率指導者で講義を受講した後、ジュニア選手に対して検診(メディカルチェック)を行う。

## 3 対 象

名古屋市体育協会加盟競技団体において、ジュニア競技力向上事業に参加した選手のうち、特に成長・活躍が期待される中学生及び高校生のジュニア選手

※1競技団体につき10名まで推薦可(参加競技団体数により参加人数の調整あり)

## 4 参加費用 無 料

## 5 内 容 ※(1)(2)併せて3時間程度を予定

## (1) 検診(メディカルチェック)

競技団体より推薦されたジュニア選手に対し、名古屋市立大学病院で医師等によるメディカルチェックを行う。

## 【検診等内容】

- ・関節可動域等の測定
- ・医師による触診(圧痛などの痛みの検査)
- ・超音波エコー検査(競技特性に合わせた関節の検査)
- ・アスレティックトレーナーや理学療法士等による身体のケア指導
- ・再検査が必要な選手に医療機関の紹介及び紹介状の作成を行う。

## (2) 講義(30分程度を予定)

ジュニア選手及びジュニア選手を引率する指導者に対し、成長期の体の仕組みやスポーツ障害、栄養学などに関する講演を行う。